

令和4年度 評価・評定について

* 観点別学習状況の評価から評定へ

1 観点別評価について

観点別評価の項目には、毎学期ごとにA・B・Cの評価のいずれかが記載されます。各観点において、自分がどの項目で優れた能力を発揮できたか、また、今後どのような観点が本人の課題なのかということが明らかになります。

通知表をもらったら、評定の5・4・3・2・1だけでなく、観点別のA・B・Cもよく分析し、自分の特性を理解したり、自分の課題を見つけたり、今後の学習に役立ててほしいと思います。

(1) 観点別評価の方法

- ① 教科ごとに評価の観点を定めています。(別紙参照)
- ② 観点ごとの比率を学校で定めています。

	各観点の評価基準値
A	80%以上
B	50%以上80%未満
C	50%未満

A (十分満足できる)

B (おおむね満足できる)

C (努力を要する)

2 評定

評定	評定の基準	基準となる割合
5	大変満足できる	90%以上
4	十分満足できる	80%以上90%未満
3	おおむね満足できる	50%以上80%未満
2	努力を要する	20%以上50%未満
1	一層努力を要する	20%未満

3 評定の算出方法

各観点同率比（1：1：1）で評定を導きます。上記の表の通り、達成率にて評定を算出します。

〈観点別学習状況の評価から評定へ至る具体例〉

評価の観点	満点	A	B	C
知識・技能	100点	80点以上	80点未～50点	50点未満
思考・判断・表現	100点	80点以上	80点未～50点	50点未満
主体的に学習に取り組む態度	100点	80点以上	80点未～50点	50点未満

<例>

	太郎くん		二郎くん		三郎くん	
知識・技能	80点	A	100点	A	100点	A
思考・判断・表現	80点	A	70点	B	100点	A
主体的に学習に取り組む態度	80点	A	100点	A	40点	C
合計	240点		270点		240点	
達成率・評定	80%	4	90%	5	80%	4

解説) ☆太郎くんは観点別評価はすべてAですが、合計点が5のライン（270点以上）にならなかったため評定は4になりました。

☆二郎くんは、観点別評価はAが2つとBが1つですが、合計点が5のライン（270点以上）に入っているため評定は5となります。

☆三郎くんは、3人の中では一番テストの点もとれていますが、学習活動に対する主体的に学習に取り組む態度がよくないため5にはなりません。